公民館機能について、今後の機能配置・ゾーニング検討への活用を見据え、以下の2つの軸を設定し各機能の特性を可視化しました。

【縦軸】「開(交流・屋外)」⇔「閉(独立性・専門性)」

【横軸】「動(賑やか・大人数)」⇔ 「静(集中・少人数)」

赤文字:対話の場 Step2 での要望機能

地域交流センター(仮)

閉

(※:要望の言い回しをわかりやすく調整)

:基本方針で提示している

イベントスペース

・歩いて野菜が買える場 ・お祭りのような人が集まれる場

・高齢者用に移動販売車が停まれる場

庭

健康増進の場

動

(賑やか・大人数)

多目的室(小)

※運動、エクササイズ、ダンス等に利用・災害時は避難施設として利用

・自然を生かした部屋
※庭と一体的にアクティビティ利用できる

健康づくりに役立つ

・手の入った緑

緑が広がる

人の活動の背景とした。

黒文字:基本方針で提示している機能

: 対話の場 Step2 で要望のあった機能であるが、

基本方針で提示している機能で賄えるもの 機能の規模のイメージ

(庭・里山・森の総称) 【公民館機能拡充施設の面積想定】 チャレンジショップ(飲食) ・正式出店前のお試しができる 新公民館項目 想定面積 共用部 (ホール系) 400 m² 展示機能(屋外アート) 住民交流スペース 400 m^2 緑の中にアートを展示 里山 飲食機能 展示機能 (アート) 90 m² ■キッズスペース 適度に手の入った緑 ・軽食を提供するカフェ(飲食) 子供が集まって、学ぶ場 樹林の中に人の活動 展示機能 (歴史) 90 m² 多目的室(大) ・自販機コーナ エリアを最小限整備 ・遊ぶ・保護者が外から 自然の庭 ※運動、エクササイズ、ダンス等に利用 ・災害時は避難施設として利用 庭の中でも飲食できる 何しているかわかる。 情報発信機能(拠点) 展示機能(歴史) 90 m² ※森や樹林の まちの歴史の展示 風景を借景 ・自然を生かした部屋 キッズスペース 30 m^2 展示機能 ・別荘地の歴史を伝えられる ※庭と一体的にアクティビティ利用できる とした庭 情報発信機能(スタジオ) (屋内アート) 飲食機能 160 m² 情報発信機能(拠点) 情報発信機能(スタジ 50 m² ・パネルやディスプレイ等での発表、展示 森の中の公民館 住民交流スペース サブカルスペース ・情報を誰もが得られてくつろげる オ) 予約なしで使えるスペースを想定 (屋外) 本と漫画を集まって楽しめる ※使いやすい図書スペース 講義室(オープン型) ・自然や環境を学ぶ 音楽スタジオ機能 50 m² 目的が無くてもこられる ※アウトドア活動 ・他の部屋や廊下と 住民活動センター 人が定期的に集まれる 工作室機能 70 m² 一体利用できる NPO団体等の活動に利用 何かのついでに来られる。 ここに来れば何かが行われている 会議室(オープン型) 調理室機能 70 m^2 学習室・ワークスペース 会話が生まれる ・他の部屋や廊下と 「新庁舎と連携運用」 (オープン型) 和室(4室) 160 m² -体利用できる ・グループ学習を想定 諸室面積約 会議室 90 m² 約1,450㎡ 会議室 90 m² A STREET 調理室機能 100 m² 「日によって 講義室 講堂機能 共用部(ホール系) 単独運用と連携運用を 100 m^2 ・郷土料理を伝えられる 発表会での使用を想定 ・誰もが使えるフリースペ ・ロールバックチェアの設置を検討 使い分ける機能」 50 m^2 思いついたら何でもできる ※災害時は避難所拠点として利用 工作室機能 敷居の低いフラットな場 諸室面積約 学習室・ワークスペース ・学校行事にも使える $100\,\mathrm{m}^2$ 入口付近で集まれる ・絵画、陶芸、 ピアノの発表ができる 約1,250㎡ DIYに利用 250 m² ・団体でも活動する場として広く使える 多目的室(大) 200 m² 多目的室(小) 和室(4室・※可動式畳) ************* (集中・少人数) 講堂機能 ・茶会・囲碁・将棋等の活動での使用 510 m² ※ 可動式畳とし、一般会議室利用も可能 住民活動センター 50 m^2 学習室・ワークスペース 講義室(クローズ型) 執務室 100 m² ・主に着座での使用を想定 (クローズ型) (公民館事務局) -・自習を想定 会議室(クローズ型) 音楽スタジオ機能 倉庫 200 m² ・主に着座での使用を想定 単独運用 ・練習室としての使用を想定 共用部分(トイレ、EV、廊下、機械室等) 1,500 m² ・音の問題に取り組む部屋 諸室面積 執務室 (公民館事務局) 合 計 5, 000 m² 約600㎡

(独立性・専門性)

山下設計・三浦慎建築設計室 設計共同体

2024 07 25

軽井沢町 庁舎改築周辺整備基本計画見直し検討業務

手つかずの緑

・小動物や鳥たちが過ごす